

## 戦没将兵追悼記念日の式典を挙行 *Team Yokota commemorates Memorial Day*

June 2, 2022

By Staff Sgt. Ryan Lackey  
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)5月27日、横田基地で行われた「メモリアル・デー(戦没将兵追悼記念日)」の式典で、参列した軍人、民間人、ゴールドスターファミリー(任務で亡くなった軍人の遺族)に感謝の言葉を述べる第374空輸航空団司令官アンドリュー・キャンベル大佐。

ゴールドスターファミリーの伝統は、第一次世界大戦に遡り、兵士の家族は従軍する親族のために青星の旗を掲げ、戦死した場合に金星に替えたことに由来する。



1

(写真2)「戦没将兵追悼記念日」の式典で米国の国旗を畳む2人の横田基地の儀仗兵。通常、米軍の葬儀で国旗が折り畳まれ、戦没将兵追悼式典でも同様に行われる。

儀仗隊は旗を13の植民地を表現して13回三角形に折り、青と白の星が表になるように畳む。



2

(写真3)捧げらえた花輪に敬礼する米国民間航空パトロール隊の隊員。「戦没将兵追悼記念日」の伝統として、追憶、純潔、永遠を象徴する赤・白・青色の花を捧げ、戦没者に敬意を表する。



3